幸手傾聴ボランティア・ピース　定例会レジメ

2023年3月度　定例会

日　時　　3月20日（月）
会　場　　ウェルス幸手（第1会議室）
司　会　　S

1. 定例会
   1）連絡事項・活動報告
   2）令和5年度月別活動計画作成、ロールプレイ
2. 今後の予定
   1）　4／10（月）13：30 第17回通常総会（第1会議室）
   2）　5／29（月）10：00～15：00　フォローアップ講習（T先生）・・・ロールプレイ
3. お知らせ
   1）　ボランティア保険申し込み
   2）　決算準備
   3）　電話傾聴　退会されたMさんの後任を決める必要あり

◎2月度議事録
   1）　2月度定例会参加者　20名（新人7名含む）
   2）　健康増進課出前講座・・・フレイル予防の講習とテレビ画面を使った体操

※今月のことば　「一目でわかる傾聴ボランティア」より
◎悪口は相手の意見として聴く
話し手さんが誰かの悪口を話すときにも、配慮が必要です。
悪口の傾聴の際には、同調しないことが大切です。
「あの職員さんは嫌な人だね。人の話を全然聴かないんだから」
「ああ・・・あの人ですか　確かに人の話を聴きませんね。」
「でしょう…　それに嘘つきだし意地悪だし」
聴き手が安易に同調してしまったために、話し手はさらに感情的になってしまいます。
これは、悪口に限らず、悲しみや怒りなどで、感情的に高ぶっている人の話を聴くときにも当てはまります。
聴き手が安易に話し手の感情に巻き込まれてしまうと、話し手は、気持ちを整理するどころか、ますます混乱してしまうのです。
一番の対処方法は、話し手の言ったことをそのまま繰り返すことです。
「あの職員さんは、嫌な人ね…人の話を全然聴かないんだから…」
「ああ…あの職員さんは、人の話を聴かないんですね」
「そうなのよ　私も疲れるわ」
「う～ん疲れるなって感じですね…」
「そうなの　ところでさ…」
話し手は言いたいことが言えたのですっきりし、悪口もおさまっていきます。